



OPEN CAMPUS 2026

オープンキャンパス開催！開催時間 10:00～14:40 (受付開始 9:30)

予約サイト



3/21(土) 3/29(日) 5/31(日) 6/14(日)

7/12(日) 7/18(土) 7/21(火)^{※1} 7/23(木)^{※1}

7/26(日) 8/6(木)^{※2} 8/8(土)^{※3} 8/9(日)

8/23(日) 8/30(日)^{※4} 10/17(土) 12/20(日)

12/22(火)^{※2}

- ※1.平日開催の授業見学日。開始は13:00～(受付12:30～)
- ※2.留学生限定OCとして開催
- ※3.AM・PM制の短いオープンキャンパスとして開催
- ※4.進学相談会として開催



イベント盛りだくさんでお出迎え！

2027年度入試Topics

特待生入学のチャンスが大幅に拡大！

従来、全体で30名程度となっていた特待生の人数制限を大幅に拡充し、要件にあてはまる受験生全員が特待生として入学できる入試制度改革を行います。高校時代に部活動や資格取得、勉強を頑張った人は入学金や授業料の免除など、経済的な負担を軽減する大きなチャンスとなります。積極的にチャレンジしてみてください。

受験生のニーズに合わせた入試制度改革を推進！

「思考力・表現力・主体性」等の学力の3要素を多面的に評価する入試への改訂を含む抜本的な入試制度改革を行います。自分の能力を活かせる入試を選んで受験することで合格のチャンスが拡大します。是非ともチャレンジしてみてください。

宮城・長野・名古屋・福岡に地方入試会場を設置！

受験生・保護者の移動や宿泊の負担を軽減するため、宮城・長野・名古屋と福岡に地方入試会場を設置します。当該地域周辺の受験生の皆さん、是非この機会にものづくり大学の入試にチャレンジしてみてください。



体験模擬授業

実際に大学の授業を体験してみよう！



キャンパスツアー

特長的な施設を覗いてみよう！



なんでも相談

私たちがお待ちしています！



学生生活、入試対策等、なんでも相談してみよう！



学食ランチ無料体験

明るく広々とした学食で無料ランチ体験！

学校法人ものづくり大学 未来応援募金を開設

本学が「社会に貢献する教育研究拠点」として時代の要請に応える人材を育成し続けるため、学校法人ものづくり大学未来応援募金を開設しました。奨学金制度の拡充、施設・設備の充実、教育・研究の推進を用途としています。皆様からの温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



募金の詳細はこちら



ウェブマガジン「monogram」

今すぐアクセス！



続々記事公開中！



PICK UP

手を動かす「ものづくり」から、考える「仕組みづくり」に。

WebサイトやSNSでは伝えきれない、本学の教育研究や学生の活動など全ての魅力をウェブマガジンでお届けしています。ぜひ、ご一読ください！

NEWS

日本留学AWARDS 2025に上位入賞！

Congratulations



「日本留学AWARDS2025」(主催：一般財団法人日本語教育振興会 日本語学校教育研究大会)の私立大学理工系部門(東日本地区)に、本学の教育内容や学習面のサポートが評価され、上位入賞しました。「日本留学AWARDS」は、日本語学校の教職員を対象にしたアンケート調査により、留学生に勧めたい大学・専門学校を決定しています。

留学生広報アンバサダーの皆さん

公式サイト

大学HP バックナンバー

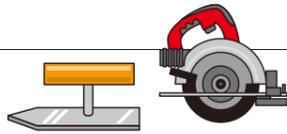
公式SNS

第63回技能五輪全国大会

次代を担う23歳以下の青年技能者が42職種で技能レベルの日本一を競う大会

第63回技能五輪全国大会

タイル張り職種で金賞ほか5名が入賞!



第63回技能五輪全国大会が、2025年10月17日～20日にかけて愛知県国際展示場をメイン会場に開催されました。建設学科から5職種11名の学生が出場し、タイル張り職種で金賞を受賞したほか、左官職種、家具職種、造園職種で5名が敢闘賞を受賞しました。

【出場学生】

賞	職種	学科・学年	氏名(出身高校)
金賞	タイル張り	建設・4年	土屋 扇利(山梨・笛吹高校)
	左官	建設・3年	入江 蛍(静岡・科学技術高校)
	家具	建設・2年	高野 柗吾(山形・米沢工業高校)
	家具	建設・4年	重松 宏征(愛媛・松山聖陵高校)
	造園	建設・3年	今泉 昌太(福島・郡山北工業高校)
敢闘賞	造園	建設・3年	堀田 那月(北海道・江別高校)
	建築大工	建設・2年	友部 陽希(茨城・水戸工業高校)
	建築大工	建設・3年	尾崎 玲央(東京・駒場学園高校)
	左官	建設・3年	都竹 裕次郎(茨城・水戸工業高校)
	左官	建設・4年	木内 太陽(埼玉・朝霞西高校)
	家具	建設・3年	谷口 明希(東京・工芸高校)



▲土屋扇利さん(タイル張り職種)



▲左:今泉昌太さん、右:堀田那月さん(造園職種)



▲入江蛍さん(左官職種)



▲重松宏征さん(家具職種)



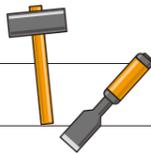
▲高野柗吾さん(家具職種)

第20回若年者ものづくり競技大会

技能を習得中の20歳以下で企業等に就業していない若者が技術を競う大会

第20回若年者ものづくり競技大会

建築大工職種で金賞!



学んだ力を
出し切りました!

第20回若年者ものづくり競技大会が、2025年8月3日から4日に香川県で開催されました。全国から15職種、選手358名が出場し、本学から建築大工職種に出場した小野和可奈さん(建設学科2年、青森・青森工業高校出身)が金賞を受賞しました。



▲小野和可奈さん



ツール・ド・美ヶ原2025

リカンベントクラスにおいて優勝!

2025年6月29日に長野県で開催されたツール・ド・美ヶ原2025において、研究生の佐藤正承さんがリカンベントクラスに出場し、優勝しました。佐藤さんは大学院生から研究生になった現在まで、高出力機構(SDV)リカンベント自転車を研究しています。今回のレースには新たなリカンベント自転車で挑み、見事に優勝しました。



佐藤正承さん▶

▲レースの様子



佐藤さんのインタビューはこちら!

ブリコン2025

総合部門で3位入賞!

2025年9月4日から6日にかけて、Japan Steel Bridge Competition 2025(ブリコン2025)が名古屋大学東山キャンパスで開催されました。建設学科の大垣研究室の3、4年生と大学院2年生が参加し、鋼橋模型のデザインや架設にかかった時間、載荷競技の結果が評価され、総合部門で3位という成績を収めました。



電子機械工作部が

Ene-1 MOTEGI GPに出場

創部2年目の電子機械工作部が、2025年11月9日にモビリティリゾートもてぎで開催されたEne-1 MOTEGI GPに出場しました。Ene-1は、充電式単三電池40本を動力源とした車両を構想、設計から手作りで作り、より長い距離をより短い時間で走ることを目指した競技です。電子機械工作部は今回のレースで、創部2年にして初のコース完走をすることができました。



第25回住宅課題賞に入賞

清田幹翔さん(建設学科4年、岡田研究室、富山・入善高校出身)が、「第25回住宅課題賞2025」に入賞しました。住宅課題賞は、建築を学ぶ学生が建築の基本である住宅の設計を通して建築への興味とその社会的意義の認識を深め、建築教育の情報交換と向上を図ることを目的としています。清田さんの作品は、42大学56学科の代表作品展「建築系大学住宅課題優秀作品展」にも出展されました。



▲清田さんの作品「更新する学生寮」

開放特許を活用した学生アイデア発表会 in 埼玉で奨励賞を受賞

2025年12月2日に開催された「開放特許を活用した学生アイデア発表会 in 埼玉」において、情報メカトロニクス学科の松本研究室に所属する4年生チーム「monomono」が奨励賞を受賞しました。本学チームは、特許技術「視線センシング」を活用したアイデア「ヘッドセット型視線記録装置MEMORY」について発表しました。



北陸先端科学技術大学院大学と教育連携協定を締結

2025年10月15日、北陸先端科学技術大学院大学と教育・学術交流協定および推薦入学協定を締結しました。教育・学術交流協定は、教育・研究面での相互協力を基本に、教育的交流および学術的交流を推進するものです。また、推薦入学協定は、両大学の信頼関係に基づき、幅広い基盤の専門知識を有し問題解決に応用できる研究者および技術者を育成することを目的としています。



國分学長が応用物理学会の功労会員に推挙

國分泰雄学長が、公益社団法人応用物理学会から功労会員に推挙され、2025年9月7日に名城大学にて開催された第86回応用物理学会秋季学術講演会で行われた表彰式に出席しました。功労会員は、応用物理学会の学会運営に寄与し、かつ会員歴が50年以上の会員が理事会において推薦されるものです。



▲國分泰雄学長(右)

横山研究室が調査研究を行った社寺が特別公開

2025年7月21日、建設学科の横山研究室が調査研究を行った熊谷市の上新田諏訪社本殿および柴田家稲荷社が、1日限りで限定公開されました。柴田家稲荷社は、全解体修理を実施し、建物の詳細な調査を行うとともに、塗装や欠損部の修理が行われました。公開日は、熊谷市長をはじめ、150名を超える方々にお越しいただきました。



MONO-BASE Shopbot 設置記念特別講義を開催

MONO-BASEに、CNCルーター「Shopbot」が設置されたことを記念し、特別講義「小さな町の工房から始まる“木×デジタル”革命」を開催しました。ゲストに、埼玉県横瀬町から横瀬町職員の田端将伸氏と「五感拡張型クリエイティブ制作室 TATE Lab.」の加藤健太氏を招き、「Shopbot」を通じて交流が生まれることで、地域コミュニティ全体活性化につながることを語っていただきました。



▲トークセッションの様子

日本リスクマネジメント学会の優秀著作賞を受賞

教養教育センターの井坂康志教授の著書「ピーター・ドラッカー ―『マネジメントの父』の実像」(岩波新書 刊)が、日本リスクマネジメント学会優秀著作賞を受賞しました。本書は、ドラッカー氏の最晩年の肉声に触れた井坂教授が、内なる怒りと恐怖に静かに向き合うドラッカー氏のアウトサイダーとしての実像を描き出しています。



▲日本リスクマネジメント学会表彰式

埼玉県知事が「ふれあい訪問」で来学

地域連携



▲意見交換の様子



▲意見交換に参加した学生たちと記念撮影

2025年7月16日、大野元裕埼玉県知事が、利根地域の「ふれあい訪問」の一環として本学を訪問しました。NHK学生ロボコン2024に出場した機体の操作や技能五輪全国大会に出場した学生と「かな掛け」を体験していただいたほか、学生たちと本学に入って良かったことや自分にとって「ものづくり」とは等の意見交換をしました。

連携協定を締結した木島平村との連携が進んでいます



▲3DCAD、3Dプリンタ超入門講座の様子



▲東屋完成披露式の様子

2023年度に連携協定を締結した長野県木島平村と本学の連携が進んでいます。情報メカトロニクス学科では三井実教授が、木島平小学校、中学校の先生を対象に小中学生の情報教育に対応できるようになることを目的として、3DCAD、3Dプリンタの超入門講座を実施しました。建設学科では、村制70周年を記念し、授業で製作した東屋を木島平村役場に寄贈しました。

各地で体験教室を実施しました



▲「宇宙のまち さいたま」フォーラムの様子



▲OKEGAWA hon+のイベントの様子



▲総合教育センター一般公開の様子

タイトル	場所	担当教員
ばねの力でうごくミニカーをつくろう!	「宇宙のまち さいたま」フォーラム	情報メカトロニクス学科 松本研究室
強いカタチを見つけよう!	OKEGAWA hon+	建設学科 間藤研究室
石膏とドライフラワーでつくるアロマストーン&アクセサリー	埼玉県立総合教育センター 一般公開	建設学科 大竹研究室
親子でアートフレーム作り	皆野町公民館講座	建設学科 大竹研究室

本学の実践的なカリキュラムを活かして、地域交流の一環として各地で「ものづくり」の体験教室を実施しました。どのイベントでも学生たちが参加者と一緒にものづくりを行い、その楽しさを伝えていました。



▲皆野町公民館講座の様子

DMG森精機「5軸加工機プライベートレッスン」を開催

2025年11月13日、学内でDMG森精機株式会社主催の5軸加工機プライベートレッスンが開催されました。学生・教職員が座学と実技により、5軸加工機の概要や基本操作の解説、段取りについて講習を受けました。この講座は今後、本学を会場にして企業向けの講習会として開催される予定です。



▲5軸加工機の操作説明の様子

連合埼玉の連携講座を実施

連合埼玉(日本労働組合総連合会埼玉連合会)の平尾幹雄会長らを講師に招き、連合埼玉と本学の連携講座を行いました。両学科3年生を対象に、これから就職活動が本格的に始まる学生へ働きがいや生きがい等、働くことについて考えるとともに、連合の取り組みを紹介していただきました。



▲連携講座の様子

彩の国ビジネスアリーナに出展

2025年11月18日から19日に開催された「令和7年度彩の国ビジネスアリーナ」の産学連携コーナーに、ブースを出展しました。情報メカトロニクス学科から、松本研究室の大学院生が製作した自作3Dプリンタと、上原健嗣准教授が「航空機監視データ取得デバイスと、そのデータを用いた航空交通流の視覚化・数理モデル化の概要」を展示しました。



▲来場者に説明する上原准教授

宇都宮工業高校と教育連携協定を締結

2025年7月15日、栃木県立宇都宮工業高等学校との教育連携協定締結式が本学で行われました。本協定は、本学と宇都宮工業高校とが、相互の密接な連携と協力、交流により、生徒の職業観やキャリア形成を支援し、未来の人材育成に寄与することを目的としています。



▲左：石島宇都宮工業高校校長、右：園分学長

埼玉県高等学校中堅教諭等資質向上研修を実施

2025年11月17日、令和7年度埼玉県高等学校中堅教諭等資質向上研修(工業)が本学を会場に実施されました。県立高校工業科教員12名が参加し、本学の施設見学のほか、講義や協議が行われました。情報メカトロニクス学科の三井実教授、細合晋太郎講師、建設学科の大塚秀三教授、入試課の猪野敏夫参与が講師等として協力しました。



▲講義をする三井教授

市民特別公開講座「ふるさと・埼玉の魅力ー埼玉らしさとはー」を開催



▲講演を行う井坂教授



▲クロストークの様子

monogramで
埼玉学連載中

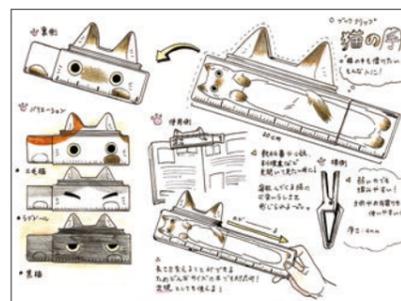


今回の市民特別公開講座は、「大学的埼玉ガイド」(昭和堂)の責任編集を務めた教養教育センターの井坂康志教授と、埼玉県内のグルメ情報を中心にSNSで発信し続けるインフルエンサー・さいぼん氏を迎えて行われました。講座では、井坂教授が地理的・文化的側面から「埼玉の魅力」について講演するとともに、さいぼん氏が撮影した行田市に縁のある方々のインタビュー動画を交えて、行田の魅力を深掘りするクロストークを行いました。

第3回ものづくり大学 高校生デザインコンテスト結果発表

本コンテストは、高校生が「面白い、楽しい、誰かに紹介したい」と感じたアイデアなどを募集しています。コンテストのテーマは「カワイイ×モノづくり」。全国の高校生から116作品の応募があり、「アイデア」「ものづくり」「フォト」の3部門で、最優秀賞、優秀賞、奨励賞を決定しました。

結果の詳細は
こちら



▲アイデア部門最優秀賞「猫の手」



▲ものづくり部門最優秀賞「アプリコットドーム」



▲フォト部門最優秀賞「美脚になりたい」

三大学合同フォトコンテスト結果発表



▲平成国際大学学長賞「光を追う」



▲ものづくり大学学長賞「カップマルタンと秋」



▲埼玉純真短期大学学長賞「晴れ間」

連携協定を締結している埼玉純真短期大学、平成国際大学、ものづくり大学合同のフォトコンテストを開催しました。テーマは「私の大学の好きなところ・良いところ」。日々の学生生活や季節を感じるキャンパスの風景など61作品の応募があり、各大学から学長賞を選びました。